

2003年11月25日

発行
日本ハンドボールリーグ委員会
委員長・川上 憲太
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

男女とも上位グループの進撃続く

~第28回日本ハンドボールリーグ第5週~

第28回日本ハンドボールリーグ第5週は愛知などで男子4、女子3試合が行われ、開幕から全勝街道をひた走る男子・ホンダと女子・広島メイプルレッズが危なげなく白星を積み上げて単独トップを守った。

男子はホンダ、湧永製薬、大同特殊鋼、大崎電気の上位4チームが地力勝ちした。ホンダはHC東京相手に加藤の7mT、鶴見の速攻などで好スタート。HC東京も飯島の通算400ゴールとなる7mTなどで反撃するものの、前半15-8と大きくリードしたホンダが後半も足を使った攻撃でがっちりマイペースをキープした。

湧永製薬 - アラコ九州戦は、プラマニス、下川の故障欠場などで攻撃がかみ合わない湧永製薬に対し、アラコ九州はサイドシュートを3連続セーブしたGK谷川やサイド鶴田の活躍などで後半5分11-12と肉薄。しかし、ここから湧永製薬は東のロング、カットイン、小沢の速攻、サイドなどで点差を広げ、GK坪根の好守もあって23-17で勝利を収めた。

大同特殊鋼 - ホンダ熊本、大崎電気 - トヨタ車体の2試合は、予想通りの白熱戦となつた。主砲・クジノフを欠くホンダ熊本を大同特殊鋼が終始リードする展開となった試合は、前半3点リードで折り返した大同特殊鋼に対し、後半に入ってウォルの攻撃に偏っていたホンダ熊本が、ポスト宮城や米満の連続得点をからめて反撃に転じた。20分過ぎから流れをつかんだホンダ熊本が26分20-21と1点差につめより、勝負の行方は分からなくなつたが、ここで試合を決めたのがルーズボールを必死にマイボールにした大同特殊鋼・山本の気迫あふれるプレー。このあと朴性立て2点を奪った大同特殊鋼が、ホンダ熊本の追撃を振り切って6勝目をマークした。トヨタ車体を迎撃した大崎電気は、12-9と3点リードからの後半も岩本、森本らの活躍で優位を守り、14分過ぎからは豊田のトリッキーなシュートが小気味よく決まり、24分24-18と点差を広げた。トヨタ車体も野村、角谷らで3点差に追い上げる必死の粘りを見せたが、大崎電気がそのまま逃げ切って上位グループに踏みとどまった。

女子3試合の中では相変わらず広島メイプルレッズの巧者ぶりが光った。ハイテンポな攻守で食い下がるソニーセミコンダクタ九州を相手に、吳成玉とポスト青戸が2人で15得点とチーム得点の半分を稼ぐ活躍ぶりで試合の要所をがっちりとおさえ、後半22分には29-19と大きくリード。終盤、ソニーセミコンダクタ九州は左腕・郭惠靜、田中、高栖らで6連取したが、すでに試合の大勢は決していた。

クイン広島を2位で追うシャトレーゼも、北国銀行とのアウェイゲームを23-17と快勝。キャプテン原田のロングで先制すると、その後も藤浦らで加点して主導権を握った。ロングの決定力を欠く北国銀行は、北岡のサイドや斎藤らのカットインで17分に2点差まで追い上げたが、地力に優るシャトレーゼはロング、ポストと幅広く点を取り、6点リードで前半終了。後半も早船のヨドルや橋本のサイドで確実に追加点を奪ったシャトレーゼが、上町、野澤らで食い下がる北国銀行を突き放した。

オムロン - HC名古屋は、菅谷美奈の7mTなどで前半12-14と2点差に迫ったHC名古屋が、後半3分には加藤が同点ゴールをゲット。しかし、ここからオムロンが金城のステップシュートなどで5連取をマーク、中盤以降も懸命のディフェンスを仕掛けるHC名古屋に対し、ルーキー東濱の得点などでリードを守って逃げ切った。

次週も男子は上位グループが下位のチャレンジを受ける格好で、またもホンダら4チームが強味を発揮するか。女子では上昇ムードのソニーセミコンダクタ九州が北国銀行とのホーム戦で上位進出の足がかりをつかめるかに注目。なお、11月30日山梨でのシャトレーゼ - オムロン戦は日本女子の世界選手権出場により来年1月17日に順延された。

第6週の日程

[1 部]

11月27日(木) 東京・駒沢屋内球技場(東急田園都市線駒沢大学徒歩15分)	18:30 ~ (男) H C 東京 × 大崎電気
11月29日(土) 宮城・大和町総合体育館(仙台市営地下鉄線泉中央駅バス20分)	13:30 ~ (男) トヨタ車体 × ホンダ
愛知・プラザー工業体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩5分)	14:00 ~ (女) H C 名古屋 × メイプルレッズ
佐賀・アラコ九州クレインアリーナ(JR長崎本線神埼駅車10分)	15:00 ~ (男) アラコ九州 × 大同特殊鋼
鹿児島・ソニーセミコンダクタ九州(株)体育館(JR日豊本線国分駅徒歩20分)	13:00 ~ (女) ソニーセミコンダクタ九州 × 北国銀行
11月30日(日) 熊本・天草工業高校体育館(本渡バスセンター下車徒歩15分)	13:30 ~ (男) ホンダ熊本 × 湧永製薬



女子2位をキープしたシャトレーゼ・早船

11月22日(土) 男子1部 埼玉・八潮市立鶴ヶ曽根体育馆	11月22日(土) 男子1部 愛知・枇杷島スポーツセンター	11月22日(土) 男子1部 三重・鈴鹿市体育馆	11月22日(土) 男子1部 高知・高知県民体育馆
大崎電気 25 (12 - 9) 22 トヨタ車体 5勝0分3敗	大同特殊鋼 23 (10 - 7) 21 ホンダ熊本 6勝0分2敗	ホンダ 31 (15 - 8) 16 H C 東京 8勝0分0敗	湧永製薬 23 (11 - 8) 17 アラコ九州 7勝0分1敗
<0/1> K 原 田 森 K 4/ 9 豊 田 田 中 秀 0/ 2 加 宮 地 1/ 3 前 田 角 谷 5/11 中 川 野 0/ 0 佐 藤 近 藤 1/ 1 永 島 竹 下 3/ 6 岩 本 北 出 2/ 3 3 森 本 清 水 0/ 1 大 田 長 谷 川 <1/3> K 濱 口 加 藤 3/ 4 東 林 田 K <0/2> 1/ 1 近 藤 2/ 4 辻 崎 前 1/ 3	K 萩 田 大 富 0/ 0 3/ 4 松 林 田 中 0/ 0 0/ 0 南 川 米 満 9/10 0/ 0 富 本 柳 田 0/ 0 0/ 3 畠 村 上 田 0/ 0 1/ 4 中 谷 本 多 0/ 0 0/ 0 市 原 佐 伯 1/ 3 0/ 0 藤 井 松 岡 K K 日 原 若 松 3/ 3 0/ 0 渡 過 松 本 1/ 3 K 高 木 宮 城 3/ 4 吉 田 K <0/2> 1/ 1 4/ 7 山 本 1/ 1 8/14 朴性立 1/ 1 9/2 金性憲 5/ 8 金性憲 4/ 7 ヴォル 4/ 7	4/ 4 池 迂 伊 藤 0/ 2 1/ 1 羽 賀 1/ 2 1/ 2 3 佐々木 西村英 0/ 1 2/2 1/ 1 茅 場 田川竜 <0/3> 4/ 9 鶴 見 布 田 0/ 3 3/ 3 斎 藤 木 村 3/ 6 3/ 6 加 藤 須 藤 4/ 5 1/ 1 0/ 2 横 地 宇田川敏 K <0/2> 0/ 1 谷 口 五 烏 島 3/11 3/ 6 野 嶋 古 川 0/ 4 1/ 2 阿 部 佐 藤 0/ 1 1/ 1 <0/2> K 吉 井 飯 野 1/ 5 1/ 1 1/ 0 中 飯 島 0/ 0 1/ 1 <0/2> K 千 石 堤 0/ 2	6/ 9 東 田 中利 K 1/ 2 0/ 0 浜 木 2/ 3 福 村 上 0/ 3 0/ 0 中 植 木 1/ 8 0/ 0 小 薦 吳相民 4/12 6/7 朴正鎮 3/ 4 2/ 5 加 川 鶴 田 2/ 7 田中慎 1/ 6 4/ 5 3/ 5 小 沢 谷 川 K <2/7> 1/ 2 杉 山 錦 戸 0/ 0 2/ 2 古 家 松 野 0/ 0
2/2 23/45 6(FPP)2 19/41 3/4 審判(小林・土屋) 観客 450人	2/2 21/40 7(FPP)2 21/30 0/0 審判(楓・渡辺) 観客350人	5/5 26/41 5(FPP)7 12/42 4/4 審判(永春・安田) 観客 682人	5/7 18/30 7(FPP)9 11/40 6/7 審判(武智・定岡) 観客 350人

11月22日(土) 女子1部
京都・京都市体育馆

オムロン 25 (14 - 12) 19 H C 名古屋
4勝0分2敗

1/ 3 藤 長 吉 村 K <0/1>
0/ 0 安心院 菅谷枝 0/ 0
0/ 0 大 石 加 藤 2/ 5
2/ 4 西 本 加治木 3/ 5
1/ 2 0/ 1 富 田 菅谷奈 0/ 8 7/8
3/ 4 佐 久 田 羽出重 1/ 6
0/ 0 坂 元 水 野 2/ 3
K 藤 間 加 納 0/ 1
0/ 0 水 野 島 竹 0/ 0
0/ 0 卷 川 煙 K <2/2>
<2/10> K 勝 田 植 田 2/ 4
6/ 9 劉晋淑 富 田 0/ 0
0/ 1 4/ 7 東 濱 佐 藤 1/ 4 1/2

11月22日(土) 女子1部
広島・東区スポーツセンター

広島メイプル レッズ 29 (14 - 9) 25 ソニーセミコンダクタ九州
6勝0分0敗

K 高 森 郭惠靜 7/12 1/2
1/ 1 土 屋 長 野 3/ 5
1/ 2 0/ 3 木 村 岩 本 0/ 0
8/ 8 青 戸 田 中 4/11 0/1
1/ 4 大 前 山田早 4/ 5
1/ 1 1/ 9 河 本 水 田 0/ 1
2/ 4 林 五 卿 高 樹 3/ 6
2/ 3 岩 本 出 雲 0/ 0
3/ 3 1/ 2 坪 井 飛 田 K <1/6>
7/11 吳成玉 鶴 野 3/ 4
0/ 0 吉 兼 佐久川 0/ 0
<2/3> K 浅 井 真 永 0/ 0
0/ 2 杉 本 中 島 K
1/ 2 石 山 山田千 0/ 0

11月23日(日) 女子1部
石川・小松総合体育馆

シャトレーゼ 23 (13 - 7) 17 北国銀行
4勝1分1敗

K 遠 藤 田 中 K <1/2>
2/ 7 原 田 斎 藤 1/ 6
2/ 3 桂 忍 1/ 1
0/ 0 菅 原 上 町 4/14 2/2
0/ 1 山崎美 中 村 0/ 4 1/1
0/ 0 立 野 北 岡 3/ 4
2/ 6 稲 吉 小野澤 3/ 4
1/ 5 寺 田 船 本 0/ 0
5/ 8 橋 本 渡 部 0/ 1
3/ 4 藤 浦 田 代 K <0/1>
<0/3> K 細 谷 渡 還 0/ 0
0/ 0 山 崎 理 宮 前 1/ 4
2/ 3 6/15 早 船 井 上 0/ 0
K 北 野 若 松 1/ 1



北陸電力のエース神田

北陸電力が早くも独走態勢に

日本リーグ男子2部は福井などで2試合が行われ、開幕から連勝を続ける北陸電力がホームで迎えたトヨタ自動車戦を30-18で快勝、4戦全勝として2位以下に勝ち星2つの差をつけ、早くも独走態勢に入った。この試合、前半は13-10と僅差の展開だったが、後半に入ってトヨタ自動車のシュートミスをうまく速攻に結びつけた北陸電力が、20分過ぎには8点リードをつけて安全圏に。北陸電力はルーキー高橋が8得点をマークする大活躍、バスワークにも冴えを見せ勝利に貢献した。その後大阪ガスが豊田合成を後半突き放して2勝2敗の五分の星に戻した。

11月22日(土) 男子2部
福井・北陸電力福井体育馆フレア

北陸電力 30 (13 - 10) 18 トヨタ 自動車
4勝0分0敗

K 西 田 山 本 K
8/ 8 高 橋 三 上 3/ 6
4/12 神 田 光 田 0/ 2
1/1 2/ 7 桜 井 厚 沢 4/13
5/ 8 筆 吉 甲斐田 2/ 5
0/ 0 高 田 大 塚 2/ 5
1/1 5/ 8 杉 山 金 子 4/ 8
0/ 0 北 村 真 崎 2/ 5
0/ 0 高 岡 倉 田 0/ 1
3/ 3 表 佐 藤 K <0/2>
K 安 藤 吉 永 1/ 4
1/ 1 佐 久 間 澤 田 0/ 0
K 大 原
K 有 江

11月22日(土) 男子2部
愛知・豊田合成(株)健康管理センター

大阪ガス 32 (12 - 11) 24 豊田合成
2勝0分2敗

<0/2> K 嶋 崎 梅 村 K <1/3>
0/ 0 奥 野 木 0/ 0
0/ 0 曾 根 勝 鈴 間 0/ 0
0/1 5/11 三 羽 面 家 1/ 2
2/ 5 川 野 1/ 1 2/3
1/ 2 大 庭 門 野 1/ 2
3/ 7 鳥 平 隅 田 0/ 1
6/ 9 浜 田 中 山 0/ 0
2/ 2 7/14 八 幅 木 村 7/13
5/ 8 向 井 佐 藤 8/14
1/ 1 鶴 島 田 半 田 2/ 2
<1/1> K 福 山 田 2/ 7

2/2 28/47 1(FPP)7 18/49 0/0
審判(藤井・竹野) 観客 145人

2/3 30/57 5(FPP)13 22/42 2/3
審判(福田・富田) 観客 95人

女子クロアチア世界選手権出場により日本リーグ日程が以下の通り変更となりました

(11月25日現在)

(1) 11月30日(日) 15:00
(変更後)
2004年

シャトレーゼ×オムロン

(山梨・小瀬スポーツ公園体育馆)

1月17日(土) 15:00

シャトレーゼ×オムロン

(山梨・塩山市民体育馆)

(2) 12月6日(土) 14:00 ソニーセミコンダクタ九州×H C 名古屋 (鹿児島・国分市総合体育馆)
(変更後)
2004年

1月17日(土) 14:00

ソニーセミコンダクタ九州×H C 名古屋

(鹿児島・ソニーセミコンダクタ九州体育馆)

日本ハンドボールリーグ機構

男女1部個人賞レース 第5週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 吴 相 民 (アラコ九州)	71 点	(8試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	55 点	(6試合)
2 朴 性 立 (大同特殊鋼)	57 点	(8試合)	2 早 船 愛 子 (シャトレーゼ)	53 点	(6試合)
3 金 性 憲 (大同特殊鋼)	46 点	(8試合)	3 吳 成 玉 (メイプルレッズ)	50 点	(6試合)
3 ヴ オ ル (ホンダ熊本)	46 点	(7試合)	4 田 中 美 音 子 (ソニー)	37 点	(6試合)
5 野 村 広 明 (トヨタ車体)	45 点	(8試合)	4 金 城 晶 子 (オムロン)	37 点	(6試合)
6 ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	42 点	(8試合)	6 上 町 史 織 (北国銀行)	33 点	(6試合)
7 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	41 点	(8試合)	7 稲 吉 希 穂 (シャトレーゼ)	29 点	(6試合)
8 中 川 善 雄 (大崎電気)	40 点	(8試合)	8 劉 晋 淑 (オムロン)	24 点	(6試合)
9 松 林 克 明 (大同特殊鋼)	32 点	(8試合)	8 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	24 点	(6試合)
10 朴 正 鎮 (アラコ九州)	31 点	(8試合)	10 佐 藤 由 紀 恵 (H C 名古屋)	23 点	(6試合)
10 山 本 琢 央 (大同特殊鋼)	31 点	(8試合)	11 山 田 早 織 (ソニー)	21 点	(6試合)
12 古 家 雅 之 (湧永製薬)	30 点	(8試合)	11 原 田 恵 (シャトレーゼ)	21 点	(6試合)
12 北 出 圭 祐 (トヨタ車体)	30 点	(8試合)	11 中 村 尚 美 (北国銀行)	21 点	(6試合)
14 福 田 大 樹 (湧永製薬)	29 点	(8試合)	14 青 戸 あ か ね (メイプルレッズ)	20 点	(6試合)
15 斎 藤 泰 貴 (ホンダ)	28 点	(8試合)	14 橋 本 寛 子 (シャトレーゼ)	20 点	(6試合)

フィールド得点賞

1 朴 性 立 (大同特殊鋼)	47 点	(8試合)	1 吴 成 玉 (メイプルレッズ)	48 点	(6試合)
2 金 性 憲 (大同特殊鋼)	46 点	(8試合)	2 郭 恵 静 (ソニー)	45 点	(6試合)
3 吳 相 民 (アラコ九州)	44 点	(8試合)	3 早 船 愛 子 (シャトレーゼ)	38 点	(6試合)
4 中 川 善 雄 (大崎電気)	40 点	(8試合)	4 金 城 晶 子 (オムロン)	37 点	(6試合)
5 ヴ オ ル (ホンダ熊本)	39 点	(7試合)	5 田 中 美 音 子 (ソニー)	34 点	(6試合)
5 ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	39 点	(8試合)	6 稲 吉 希 穂 (シャトレーゼ)	29 点	(6試合)
7 松 林 克 明 (大同特殊鋼)	32 点	(8試合)	7 劉 晋 淑 (オムロン)	24 点	(6試合)
7 野 村 広 明 (トヨタ車体)	32 点	(8試合)	8 上 町 史 織 (北国銀行)	23 点	(6試合)
9 朴 正 鎮 (アラコ九州)	31 点	(8試合)	9 山 田 早 織 (ソニー)	21 点	(6試合)
10 山 本 琢 央 (大同特殊鋼)	30 点	(8試合)	9 原 田 恵 (シャトレーゼ)	21 点	(6試合)
10 古 家 雅 之 (湧永製薬)	30 点	(8試合)			
10 北 出 圭 祐 (トヨタ車体)	30 点	(8試合)			

シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 松 林 克 明 (大同特殊鋼)	32点 / 44射 0.727	1 郭 惠 静 (ソニー)	45点 / 72射 0.625
2 朴 正 鎮 (アラコ九州)	31点 / 48射 0.646	2 山 田 早 織 (ソニー)	21点 / 34射 0.618
3 山 本 琢 央 (大同特殊鋼)	30点 / 47射 0.638	3 田 中 美 音 子 (ソニー)	34点 / 56射 0.607
4 古 家 雅 之 (湧永製薬)	30点 / 50射 0.600	4 吴 成 玉 (メイプルレッズ)	48点 / 80射 0.600
5 金 性 憲 (大同特殊鋼)	46点 / 77射 0.597	5 劉 晋 淑 (オムロン)	24点 / 42射 0.571

7mスロー得点賞

1 吴 相 民 (アラコ九州)	27 点	(8試合)	1 早 船 愛 子 (シャトレーゼ)	15 点	(6試合)
2 小 沢 勝 利 (湧永製薬)	18 点	(8試合)	2 木 村 妙 子 (メイプルレッズ)	12 点	(6試合)
3 森 本 彰 宏 (大崎電気)	14 点	(7試合)	2 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	12 点	(6試合)
4 野 村 広 明 (トヨタ車体)	13 点	(8試合)	4 上 町 史 織 (北国銀行)	10 点	(6試合)
5 クリ チェンコ (ホンダ)	10 点	(7試合)	4 郭 恵 静 (ソニー)	10 点	(6試合)
5 朴 性 立 (大同特殊鋼)	10 点	(8試合)			

7mスロー阻止賞

1 吉 井 文 晴 (ホンダ)	5本 / 12射 0.417	1 浅 井 友 可 里 (メイプルレッズ)	5本 / 9射 0.556
2 谷 川 一 寿 (アラコ九州)	8本 / 20射 0.400	2 高 森 妙 子 (メイプルレッズ)	5本 / 13射 0.385
3 坪 根 敏 宏 (湧永製薬)	3本 / 11射 0.273	3 細 谷 若 菜 (シャトレーゼ)	3本 / 10射 0.300
4 原 田 仁 (大崎電気)	2本 / 8射 0.250	4 田 中 麻 美 (北国銀行)	6本 / 25射 0.240
5 林 田 庄 司 (トヨタ車体)	3本 / 13射 0.231	5 川 畑 祐 貴 (H C 名古屋)	2本 / 9射 0.222

今リーグから7Mスローの阻止率で順位付けします(7mスローを受けた数がチーム試合数以上の選手を対象)。

第28回日本ハンドボールリーグ成績表 第5週終了 11月23日現在

順位	1部男子	ホンダ	湧永製薬	大同特殊鋼	大崎電気	ホンダ熊本	トヨタ車体	アラコ九州	H C 東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	ホンダ	23	21	26	30	26	33	28 31	8 8	0 0	0 0	16 16	218 218	141 141	77 77		
2	湧永製薬	20	28	28	29	26	34 23	35	8 7	0 1	1 1	14 14	223 223	170 170	53 53		
3	大同特殊鋼	18	22	25	30 23	25	27	26	8 6	0 2	2 2	12 12	196 196	174 174	22 22		
4	大崎電気	15	24	20	25	22 25	22	29	8 5	0 3	3 3	10 10	182 182	178 178	4 4		
5	ホンダ熊本	18	24	22 21	21	27	27	29	8 3	0 5	5 6	6 6	189 189	207 207	-18 -18		
6	トヨタ車体	19	21	23	20 22	24	25	29	8 2	0 6	6 4	4 4	183 183	189 189	-6 -6		
7	アラコ九州	22	24 17	25	20	26	23	27	8 0	1 7	7 1	1 1	184 184	218 218	-34 -34		
8	H C 東京	13 16	15	14	16	20	15	27	8 0	1 7	7 1	1 1	136 136	234 234	-98 -98		

順位	1部女子	メイブルレッズ	シャトレーゼ	オムロン	ソニー	北国銀行	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルレッズ	24	26	32 29	27	39	6 6	0 0	0 0	12 12	177 177	137 137	40 40		
2	シャトレーゼ	23	34	28	29 23	24	6 4	1 1	1 1	9 9	161 161	125 125	36 36		
3	オムロン	20	19	27	22	36 25	6 4	0 2	2 2	8 8	149 149	146 146	3 3		
4	ソニーセミコンダクタ九州	30 25	28	26	27	29	6 2	1 3	3 5	5 5	165 165	150 150	15 15		
5	北国銀行	15	19 17	17	18	22	6 1	0 5	5 2	2 2	108 108	146 146	-38 -38		
6	H C 名古屋	24	18	24 19	16	18	6 0	0 6	6 0	0 119	119 119	175 175	-56 -56		

順位	2部男子	北陸電力	トヨタ自動車	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力	30	35	34 41	4 4	0 0	0 0	8 8	140 140	63 63	77 77		
2	トヨタ自動車	18	17 27	28	4 2	0 2	2 4	4 4	90 90	97 97	-7 -7		
3	大阪ガス	15	20 21	32	4 2	0 2	2 4	4 4	88 88	103 103	-15 -15		
4	豊田合成	16 14	26	24	4 0	0 4	4 0	0 80	80 80	135 135	-55 -55		

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。